

演奏学科教授 森 典子

1. 研究活動

N U A ストリングス 第 5 回 定期演奏会	2012. 8. 30	電気文化会館 ザ・コンサートホール	J. ブラームス:弦楽六重奏曲 No.1 A. ドボルジャク:弦楽セレナーデ op.22
Y M O トリオコンサート 2012	2012. 9. 21	電気文化会館 ザ・コンサートホール	ベートーヴェン ピアノ三重奏曲第 1 番 E dur op.1.1 カカドウ変奏曲 G dur op.121a 三重奏曲 D.dur 「幽霊」 op.70-1 ピアノ 山田敏裕 チェロ 小笠原恭史

2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 ■有 □無

授業科目 弦管打奏法研究 I II		毎年3月26日27日に「オーケストラワークショップ」を開講し、名古屋芸大学生教員を投入し、外部のオーケストラ愛好者、各高校、中学の吹奏楽の希望者を集めて、オーケストラ音楽の体感を行なっている。
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
基礎に重点を置く 技術のみならず、音楽的なアーティキュレーションを理解させる。	カールフレッシュ「スケールシステム」 エチュード「クロイツェル」「ローデ」	
授業科目 弦管打奏法研究 III IV		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
基礎はもちろんであるが、音楽の時代的様式、アーティキュレーションの違いを理解させる。	ロマン派の協奏曲 バッハ 無伴奏ソナタ、組曲など	
授業科目 室内楽		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
モーツァルトの語法を各自一致してもつことがアンサンブルの基礎となることを感じさせる。	モーツァルト「ディヴェルティメント」 ハイドン 四重奏 等	
授業科目 大学院 合奏 A		
◆前期 □後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
受講する学生の専門楽器に合わせた曲目を選択し、対話であるということを感じさせる。	ベートーヴェン、グリーグ、モーツァルトのピアノトリオ	

3. 学会等および社会における主な活動